

報告第 34 号

城泊と丸亀城の管理運営について

丸亀市教育長に対する事務委任等規則第 3 条第 1 号の規定により、別紙のとおり報告する。

令和 5 年 11 月 17 日提出

丸亀市教育委員会  
教育長 末 澤 康 彦

## 城泊と丸亀城の管理運営について

### 1. 城内施設の指定管理

- 対象施設：丸亀城天守、丸亀城大手一の門、丸亀城延寿閣別館
- 指定管理期間：令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日（3 年間）
- 指定管理者候補者：一般財団法人 丸亀市観光協会（11/10 選定委員会にて選定）
- 利用料金の取扱い
  - ・天守観覧料及び大手一の門使用料については、市の収入
  - ・延寿閣別館宿泊料については、指定管理者の収入（利用料金制）
- 指定管理料上限額

指定管理期間 3 年間合計：69,000,000 円（単年度平均：23,000,000 円）

#### ■指定管理料の算定（単年度平均）

	項目	金額（千円）	説明
支 出	人件費	9,600	指定管理者社員 保険料・手当等を含む
	委託料	46,300	城泊事業委託、施設管理及び料金徴収業務 集客イベント等
	使用料及び賃借料	3,900	手数料等
	需用費	2,200	印刷製本（パンフレット等）、消耗品
	役務費	1,300	wifi 通信費、広告費等
	諸雑費	2,300	一般管理費
	①合計	65,600	
収 入	料金収入	42,600	延寿閣別館宿泊料
	②合計	42,600	
	指定管理料①－②	23,000	

### 2. 延寿閣別館を拠点とする城泊事業

#### (1) 宿泊料

○上限額：1 人 1 泊 60 万円（税抜） ※丸亀城延寿閣別館城泊施設条例による

#### (2) 体験プログラム基本パッケージ（1 泊 2 日の標準的な流れ）

日程	場所	内容	詳細
1 日目	JR 丸亀駅	人力車体験	JR 丸亀駅でお出迎え、駅から人力車で 大手一の門までご案内
	大手一の門	①お出迎え (チェックイン)	人力車が橋を渡るあたりから時太鼓の 打ち鳴らし、チェックイン手続（甲冑 の貸出可能）、ウエルカムドリンク、太 鼓演奏と打ち鳴らし体験 ※居合斬りの実演についても検討中

	延寿閣別館	②献上の儀	建物の由来、食事メニューや食材の説明（食事メニューを墨書きの巻物にして贈呈）、その他地元産菓子やドリンク類等を室内に用意
	延寿閣別館	③うちわ体験	国の伝統工芸士による丸亀うちわの製作実演・体験
	延寿閣別館	夕食	京極家の家紋入り御膳（香川県漆芸研究所と連携）で、地域の旬の食材を直接仕入れて作った料理を提供
	天守	④ナイトラウンジ IN天守	現存天守 400 年余の歴史を感じながらのバータイム（フリードリンク） ※和楽器の演奏等もオプションで検討
	延寿閣別館	宿泊	※安全管理のため、スタッフ 2 名が城内で宿直待機
2 日目	延寿閣別館	朝食	地元食材を中心とした料理 ※OP:中津万象園にケータリングして貸切による庭園内での朝食も可能
	中津万象園	⑤煎茶体験	庭園内散策、日本最古の煎茶席「観潮楼」で煎茶のお点前

※延寿閣別館の常備品（寝具、アメニティ、置き菓子、ドリンク等）についても地元産品の PR につながる物を中心に検討中

### (3) オプションプラン（調整中）

- ・ さぬきのめざめ収穫体験&バーベキュー
- ・ 讃岐漆器漆塗り体験
- ・ 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館特別観覧（夜間又は開館前）
- ・ 瀬戸内海クルーズ（塩飽諸島周遊）
- ・ 飯南の桃・シャインマスカット等収穫体験（近隣カフェ等との連携）
- ・ 讃岐のり染め体験（金毘羅さんとのり染め体験をセット）
- ・ 和菓子&和三盆制作体験
- ・ ブルーナイター観戦
- ・ さぬきうどん店めぐり&体験

### (4) 城泊事業の開始時期

令和 6 年 7 月から延寿閣別館の供用開始（宿泊客の受入れ開始）を目標とする。

【理由】 令和 6 年 4 月から新たに指定管理者制度を導入のもとで丸亀城内施設の管理運営を行うなか、城泊事業の拠点となる延寿閣別館については、指定管理者による事業開始に向けての最終的な準備のほか、市民等への一般観覧や事前予約の受付、また海外のパッケージ時期等も勘案し、お城まつりを終え、梅雨も明ける頃の 7 月供用開始を目指す。

### 3. 史跡丸亀城跡（亀山公園）の管理運営について

#### (1)現状

##### ①天守入場者数と観覧料（平成 30 年度～令和 4 年度実績）

区分	H30	R元	R2	R3	R4
入場者(人)	106,831	124,287	58,217	61,910	116,889
観覧料(千円)	18,684	21,991	9,970	10,634	20,526

##### ②亀山公園管理運営の収支（令和 4 年度実績）

項目		金額（千円）	主な内容
① 収 入	料金収入	20,526	天守観覧料
	その他	326	占用料、手数料等
	(小計)	20,852	
② 支 出	亀山公園における日常の維持管理費	46,210	公園内の水道・電気代、公園施設修繕料、除草・樹木管理委託料等
	公園内文化財等の管理・運営費	10,042	文化財等修繕料、通信運搬費、施設保守点検・警備業務委託料、天守管理及び料金徴収事務委託料等
	職員人件費（手当・社会保険料等を含む）	10,678	課長 0.1 人、副課長 0.1 人 主査 0.5 人、主任 0.5 人 会計年度職員 1 人
	(小計)	66,930	
収支差引 ①－②		▲46,078	

#### (2)丸亀城天守入場者数の将来目標

丸亀城内施設における指定管理者制度導入による運営体制の強化及び城泊事業の実施を契機として、天守入場者数のさらなる増加を図り、その観覧料収入により、将来的には亀山公園全体の管理運営費が賄われる状態を目指す。

##### ■目標と運営収支

区分	R4 年度 (実績)	目標		
		R6 年度	R7 年度	将来
入場者数(人)	116,889	145,000	170,000	260,000
①観覧料収入(千円)	20,852	52,196	60,496	84,600
②公園管理費(千円)	66,930	84,400	84,400	84,400
収支(千円) ①－②	▲46,078	▲32,204	▲23,904	200
収入割合 ②/①	31.2%	61.8%	71.7%	100.2%

※令和 7 年度の入場者数 170,000 人は「丸亀市総合計画後期基本計画」の目標値

※天守観覧料は、令和 6 年度改定後の大人 400 円、子ども等無料で試算

※入場者数のうち、無料の者（子ども・身体障がい者等）を実績により 16%見込んでいる。

(3)天守入場者数の増加に向けた取組

○丸亀城内 3 施設の一体的運営と集客事業の強化

- ・指定管理者による 3 施設連携のもとでの効果的な運営
- ・新たな集客事業の創設・実施

○城泊事業を通じて、丸亀城を国内外へ PR

- ・マスメディア・SNS の活用等プロモーション活動の強化
- ・指定管理者による地域 DMO として、関係企業と連携した取組
- ・せとうち DMO 等広域組織との連携強化

○城泊事業を通じて、市内の滞在型・回遊型観光の構築

- ・市内の歴史的資源を活かした観光地や宿泊施設の発掘
- ・城泊オプショナルツアー等を活かした新たな観光商品の開発
- ・城泊で提供する食事や使用品のブランド化による物産等の PR

○丸亀城天守・大手一の門の機能強化

- ・wifi 等館内設備の充実及びキャッシュレス決済導入による利便性向上
- ・間接照明や音声、映像等を活かした館内の魅力 UP

○亀山公園内の環境整備

- ・公園内の園路整備（舗装修繕等）
- ・案内看板など園内誘導機能の見直し

○資料館と連携した運営

- ・丸亀城に関連する歴史文化の PR
- ・ニッカリ青江等収蔵品を活用した集客

4. 城泊スタートに向けたさらなる準備経費及び財源

<必要な経費> 45,000 千円

- ・天守内の機能充実等に要する経費（建物内の模様替え、間接照明・wifi・音声案内の整備、城泊ナイトラウンジに必要な家具等の購入） 12,000 千円
- ・大手一の門及びその周辺整備に要する経費（建物内の間接照明設置、大手一の門西側の舗装改修） 16,000 千円
- ・延寿閣別館室内外の整備等に要する経費（延寿閣別館の門整備、室内・庭園に係る器具等の購入） 13,000 千円
- ・その他（城泊スタッフ待機室の確保 ※二の丸旧売店を改修） 4,000 千円

<財源> 財源の一部に、企業版ふるさと納税を充てる方向で、㈱トリドールホールディングスと調整中

